

みんなでかんさつ隊 定例観察会 「真夏の夜の夢、セミの変身を見よう！」

日時／2024年7月20日(土)

場所／鶴見緑地公園 天候／晴れ

スタッフ／7名

参加者／大人20名、子供22名 合計42名

観察内容／まず初めに「セミ太郎の一生」の紙芝居を上演。セミ博士がセミの一生を軽妙な語り口で話しました。次にセミが出てきた穴探し。見つけた穴のそばで地面を歩くセミの終齢幼虫を見つけました。今年はあちこちの木でたくさんの幼虫が木に登っていました。幼虫たちはやがて静止し、背中が割れ、反りかえり、そして、殻から体を抜き出し、殻につかまり翅を伸ばしました。20時半ごろに集合場所に戻ると、事前に水をかけておいた産卵痕のついた枝から1齢幼虫が孵化していました。皆さんに孵化したての小さな幼虫を観察していただきました。



紙芝居の様子です



木に登る幼虫



背中が割れてきました



反り返り、脚が外に出ました



みんなで羽化の観察をしています



孵化した1齢幼虫